

GAPとは… Good Agricultural Practice の略。
直訳すると「良い・農業の・やり方」となり、
農場運営、食品安全、環境保全、労働安全、人権・
福祉などの持続可能性を確保するための取組のこと

家畜・畜産物GAP

農場運営

食品安全

環境保全

労働安全

人権・福祉

家畜衛生

アニマルウェルフェア

過去の身近なGAP情報では、GAPの実践に向けて色々な取組を紹介してきました。でも、以下のように思っている方もいらっしゃるのでは？

実践した方がいいのは分かっているよ。でも、
一人でやろうとしてもなかなかできないし、やら
なくてもなんとなくかなっているしね。



生産性が上がるのなら実践してみようかなとは思
うけど…

※労働環境が整備されている農場は農作業事故のリスクが低く、かつ生産性
が高い(個体乳量の増加、労働時間の減少)という関係が確認されています。
(根室農業改良普及センター、H28調査研究より)

GAPの取り組みは「小さなきっかけ」から

・どんなきっかけがあるか例を挙げてみました。

①新しく従業員を雇うことになった

→ 農場配置図やマニュアルの整備

②危うく抗生物質の入った生乳を出荷しそうになった

→ 抗生物質混入防止対策

③作業中にヒヤリとしたことがあった

→ 事故やケガのリスク予防

④牛舎内で野生動物をよく見る

→ 農場の衛生管理

etc.

以上のようなことがあれば、GAPの実践を考えてみましょう。

☆取組については、普及センターにご相談ください。

実践事例

①農場運営（農場配置図やマニュアルの整備）



2. 搾乳準備



期待される効果

- 農場の見える化
- 作業手順の統一
- ミスの低減

↓

作業効率の向上

②食品安全（抗生物質混入防止対策）

必要な物を1セットにしてマーキング忘れ・転記ミスを防止



カラースプレー
牛体にマーキングする

ふせん
個体番号を記入しPCに登録へ

油性ペン
ふせんに個体番号を書く

ピンクテープ
対象牛の場所に目印をつける

※ミルクータップにつける例もある

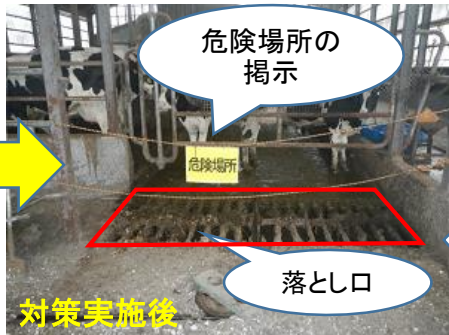
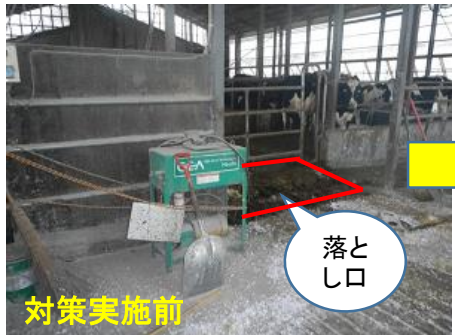
期待される効果

- 生乳事故予防
- 必要物を探す手間・時間の削減

↓

作業事故の防止

③労働安全（事故やケガのリスク予防）



期待される効果

- 事故やケガの予防
- 作業環境の改善

↓

労働生産性の向上

④家畜衛生（農場の衛生管理）+整理整頓



期待される効果

- 野生動物の侵入による感染症や漏電の予防
- 必要物を探す手間・時間の削減

↓

衛生環境の改善

お問い合わせ先

宗谷農業改良普及センター 本所(中頓別町) 電話:01634(6)1414
宗谷北部支所(豊富町) 電話:0162(82)2119



過去の
GAP情報は
HPで!